吉田博の版画作品に見られる浮世絵版画からの影響について

文学研究科
文化構想学専攻　文化資源学専修

二〇二二年度

学籍番号　M21LE304

曹（ソウ）　知言（チゲン）

【凡例】

一、この論文は、本文、資料、図版の三部からなる。
二、注釈は各章末にまとめた。
三、資料は文中に「資料」で記し、巻末にまとめる。
四、図版および参考図版は、本文中に（図）で記した。
五、引用文献については「」で記すか、一行一段下げて記すこととした。
六、引用した文章は発表された当時のままとしたが、誤りと思われる箇所については訂正した。また、旧漢字については、新漢字に変換した。
七、引用文献のアラビア数字は、漢数字に改めた。

【目次】

はじめに……1

第一章　吉田博に関する研究史

第一節　吉田の生前の評価－逸話……2

第二節　吉田の生前の評価－新聞記事……5

第三節　吉田の人気番付……9

第四節　吉田博の没後の評価－展覧会と没後の記事……11

第五節　先行研究における問題点と画業区分……13

第二章　吉田博の伝記

第一節　不同舎での学習……20

第二節　初めての渡米……22

第三節　二回目の洋行から……25

第四節　木版画の制作……28

第五節　木版画時代のハイライト……29

第六節　木版画画業の後期……31

第三章　吉田博の木版画作品考

第一節　新版画の時代背景……36

第二節　浮世絵版画からの影響……38

第三節　油彩画と水彩画からの学習……42

第四節　木版画技法書『Japanese Wood-Block Printing』について……47

第四章　結論と今後の課題

第一節　結論……53

第二節　今後の課題……54